

【取組内容④】 校務効率化を目指す校内共有ドライブの充実

ねらい

Google コンテンツを教職員が積極的に活用することで、校務を効率化すると共に、教育活動にも積極的に活用していく。教職員のICT技術を向上することで、校務の効率化及び、教師の指導力向上をねらいとする。

校務効率化
↓
働き方改革



教師の指導力
向上

情報を適切に活用・編集・発信できる

本取組を通して吉川市が子供たちにつけたい力



学校外の
人・もの・ことと
積極的に
繋がること
ができる

成果

教職員が校務を進める際にICTを積極的に活用することで、職員会議のペーパーレス化を実現し、データ共有も容易になった。また、教職員のICT活用技術が向上し、生徒の教育活動の様々な場面で活用することができた。

課題

今回は、紙の削減、移動時間・手間の排除等がメインのDX化であった。今後はさらにデータの記録、保存、共有やコンテンツの協同編集や従前のやり方の転換などにも視点を置き、校務効率化をめざし、働き方改革につなげていく必要がある。